

授業科目名	音楽表現演習	担当教員名	和田 宏一
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分 等	大学が独自に設定する科目
必修・選択/単位数	必修 / 2単位 (時間)	授業方法/担当形態	演習 / 単独
開講学年/学期	2年 後期 (3-4期) / 年間開講数 1講座	特記事項	
授業の概要及び全体目標	子どもの音楽表現活動を支えるために、これまで数々の音楽科目で学んできた音楽の基礎的な知識や技能を、保育の現場における指導へ応用・発展させていく方法について講義および演習にて学習する。また、子どもが音楽をより楽しむための方法を探ると共に、保育者自身の感性や表現力、生活発表会などの行事を通して他者と協力し計画的に課題を進められる力を養う。		
到達目標	<p>1. 子どもの音楽表現活動を支えるために学んできた、音楽の基礎的な知識と技能を保育の現場での音楽遊びへ発展させていく方法を理解する。</p> <p>(1) 個々の音楽表現活動のねらいを理解し、場面や年齢など、状況に応じた活動を適宜選択することができる。</p> <p>(2) 音楽表現活動を通して、リズム感など、音楽の技能を強化する。</p> <p>(3) 習得した音楽表現活動の知識および技能を、保育の現場での実践につなげることができる。</p> <p>(4) グループ活動を通して協働する力を育み、自己の役割を見出し、行動することができる。</p> <p>(5) 保育者として、子どもの音楽活動を支えるための準備と指導を適切に行うことができる。</p> <p>2. 身体・造形・音楽表現などの様々な表現の基礎的な知識・技能を学ぶことを通じ、幼児の表現を支えるための感性を豊かにする。</p> <p>(1) 基礎的な知識と技能を保育の現場での音楽遊びへ発展させることができる。</p> <p>(2) 様々な音楽を感じる・聴く・楽しむことを通して、感性および創造力を豊かにすることができる。</p> <p>(3) 音楽を用いて表現することの楽しさを体感するとともに、音楽が楽しさを生み出す要因について分析することができる。</p> <p>(4) 協働して表現することを通じ、他者の表現を受け止め共感し、より豊かな表現につなげることができる。</p> <p>(5) 音楽表現活動に親しみ、楽しさを味わった経験を子どもたちにも伝えることができる。</p>		
テキスト	テキストは用いない。適宜、資料を配布する。		
参考書・参考資料等	<p>「第2版 アクティブラーニングを取り入れた 子どもの発達と音楽表現 幼稚園教諭・保育士養成課程」櫻井琴音・上谷裕子 編 (学文社)、「幼稚園教諭・保育士養成課程 音楽表現 そのまま使える基礎と実践」中野由紀子 編 (KYODO-MUSIC)、「0～5歳児の楽しくふれあう！ わらべうたあそび 1 2 0」阿部直美 (ナツメ社)、「0～5歳児の手あそび・うたあそび」阿部直美 編 (ナツメ社)、「保育園・幼稚園 de ボディ・パーカッション&リズム遊び」山田俊之 (明治図書)、「1～5歳児がよるこが 保育ではじめてリズム」神原雅之・伊藤仁美 (チャイルド本社)、「音楽療法・音あそび 保育園や特別支援教育にいかす」下川英子 (音楽之友社)</p>		
成績評価の方法	内容の知識理解：理解度・到達度チェック(実技) 60% 学習への興味関心：学習への参加意欲 10% 活用する技術：表現、発表 30%		
授業外 (事前・事後) 学習の方法、オフィスアワー等	事前学習については授業で指示する。事後学習はコメントシートの提出を指示する。 オフィスアワー：水曜日15:30～16:00、金曜日16:30～17:00。質問は授業時間の前後でも受け付ける。		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	・領域「表現」と音楽表現活動 ねらい及び内容、幼児期の終わりにまで育ててほしい姿、音楽表現活動の目的とねらい、音楽表現活動の種類		
第2回	・身体と音楽表現活動 ハンド・クラッピング、ボディ・パーカッション、手や身体を鳴らす音楽遊び		
第3回	・楽器と音楽表現活動 リズム楽器あそび (リズム楽器の種類、リズム楽器の持ち方と奏法)、ピアノで遊ぶ		
第4回	・環境と音楽表現活動 身の周りで聞こえる音に注目しよう、記録した音を音楽遊びに応用する		
第5回	・環境と音楽表現活動 身近な素材を楽器にしてリズムあそび・合奏、音の出る素材を使った遊び・ゲーム		
第6回	・声と音楽表現活動 声を用いたワーク、乳幼児期の言葉と音楽の関連性、手あそび・歌あそび、保育者にふさわしい発声とは		
第7回	・声と音楽表現活動 コダーイとわらべ歌、手話ソング、合唱、輪唱		
第8回	・造形と音楽表現活動 絵本と音楽の関係、絵描き歌、教具の制作と歌あそび、手作り楽器の制作および合奏		
第9回	・身体と音楽表現活動 音楽に合わせて身体を動かそう、音楽を用いたゲーム		
第10回	・身体と音楽表現活動 タルクロースとリズム、リズムを用いた音楽表現活動		
第11回	・身体と音楽表現活動 子どもの歌に振り付けを付ける		
第12回	・行事と音楽表現活動 劇あそびとオペレッタ：劇あそびとオペレッタについて、劇あそびを体験する		
第13回	・行事と音楽表現活動 劇あそびの練習および本番		
第14回	・音楽表現活動のグループ発表 立案・計画、題材の決定、練習		
第15回	・音楽表現活動のグループ発表 音楽表現活動によるパフォーマンスの発表、まとめと振り返り		